令和５年　業種別労働災害発生状況

横浜西労働基準監督署

(11月末現在)

業　　種	当　年 (令和５年)		前　年 (令和４年)		増減数		増減率
01　食料品製造	19		15		4		26.7%
02　繊維工業							-
03　衣服その他の繊維							-
04　木材・木製品							-
05　家具・装備品							-
06　パルプ等	2		1		1		100.0%
07　印刷・製本	1		1				
08　化学工業	1		2		-1		-50.0%
09　窯業土石	2		2				
10　鉄鋼業							-
11　非鉄金属	1				1		-
12　金属製品	4		4				
13　一般機械器具	3		3				
14　電気機械器具	2		1		1		100.0%
15　輸送機械製造	8		6		2		33.3%
16　電気・ガス	1				1		-
17　その他の製造	9	(1)	12		-3	(1)	-25.0%
01　製造業小計	53	(1)	47		6	(1)	12.8%
02　鉱業小計							-
01　土木工事	20	(2)	28	(1)	-8	(1)	-28.6%
01　鉄骨・鉄筋家屋	4		11		-7		-63.6%
02　木造家屋建築	9		4		5		125.0%
03　建築設備工事	2		3		-1		-33.3%
09　その他の建築工事	14		12		2		16.7%
02　建築工事	29		30		-1		-3.3%
03　その他の建設	15		18		-3		-16.7%
03　建設業小計	64	(2)	76	(1)	-12	(1)	-15.8%
01　鉄道等	1		2		-1		-50.0%
02　道路旅客	27		33		-6		-18.2%
03　道路貨物運送	81		88		-7		-8.0%
04　その他の運輸交通							-
04　運輸交通業小計	109		123		-14		-11.4%
01　陸上貨物	7		7				
02　港湾運送業							-
05　貨物取扱小計	7		7				
01　農業	1		2		-1		-50.0%
02　林業							-
06　農林業小計	1		2		-1		-50.0%
01　畜産業			5		-5		-100.0%
02　水産業							-
07　畜産・水産業小計			5		-5		-100.0%
01　卸売業	13		15		-2		-13.3%
02　小売業	96		103		-7		-6.8%
03　理美容業	3				3		-
04　その他の商業	10		9		1		11.1%
08　商業	122		127		-5		-3.9%
01　金融業	1		2		-1		-50.0%
02　広告・あっせん							-
09　金融広告業	1		2		-1		-50.0%
10　映画・演劇業							-
11　通信業	16		28		-12		-42.9%
12　教育研究	11		6		5		83.3%
01　医療保健業	300		779		-479		-61.5%
02　社会福祉施設	222		471		-249		-52.9%
03　その他の保健衛生	3				3		-
13　保健衛生業	525		1,250		-725		-58.0%
01　旅館業	1				1		-
02　飲食店	34		19		15		78.9%
03　その他の接客	10		8		2		25.0%
14　接客娯楽	45		27		18		66.7%
15　清掃・と畜	27		33		-6		-18.2%
16　官公署							-
01　派遣業							-
02　その他の事業	23		42		-19		-45.2%
17　その他の事業	23		42		-19		-45.2%
合　　計	1,004	(3)	1,775	(1)	-771	(2)	-43.4%

※　各欄左側の数字は休業４日以上の労働者死傷病報告受理件数、右側（　）内は死亡災害件数（内数）。